

講義名	英語多読【GSP・上級者用】		
科目区分	グローバル展開		
担当教員	藤岡 千伊奈		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 4時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	14021

### 主題と概要

社会ではグローバルな環境で即戦力として活躍できる人材が求められています。そのため、英語力と異文化知識を身につけることが必須です。このコースでは、近年、全国的に最も注目されている英語学習法の多読を行い、自律学習を身に付け、英語力の向上を目指します。多読とは、辞書なしで、スラスラ読めるレベルの英書を日本語に訳すことなく英語のまま理解して大量に読む学習法です。このクラスでは、半期で、100冊から200冊を読了することを目指します。そのため、受講生は、授業外でも多読をすることが必要となります。毎回、ペアで読み聞かせ・音声ペンで聞き読み等様々なアクティビティ・タスクも導入しますが、残りの時間はひたすら読むことに集中する授業です。これまでの受講者の中には、多読後、TOEICの得点が大幅に上昇した学生もいます。この機会に、自分の好きな洋書一冊を見つけてみましょう！皆さんの前向きな姿勢・努力は成績に反映されます。

### 到達目標

1. 英語の本を読むことに慣れ親しみ、英語での読書を楽しめるようになる。
2. 読むスピードを上げる。
3. 知らない語彙も前後の文脈から意味を推測出来るようになる。
4. 多読で、総合的な英語力： 文法・語彙力・リーディング力等を高める。
5. 多読を通して、異文化知識・思考力・共感力を高める。

### 提出課題

授業内で適宜指示します。

### 評価の基準

- ・ 授業姿勢 10%
  - ・ 多読量記録(中間・期末各20%) 40%
  - ・ 口頭発表・ブックレポート・課題 30%
  - ・ 学期末試験 20%
- \* 5回休んだ時(途中退室も含め)、自動的に不可が決定し、学期末試験は受けられない。

### 履修にあたっての注意・助言他

第一回目の授業で、「多読ガイダンス」を行い、重要な詳細を説明するので、必ず出席するように。

\* 授業中、私語等で授業妨害・不真面目な態度の者は、退室してもらいます。  
 \* 授業中、居眠り・携帯を触る学生は、その日「欠席」となるので注意すること。

### 教科書

読書記録手帳.	コスモピア

### プリント資料及び参考文献

必要に応じて授業中に指示します。

### 授業計画

- 回 授 業 計 画
- 1 Course Guidance
  - 2 多読・タスク
  - 3 多読・タスク
  - 4 多読・タスク
  - 5 多読・タスク
  - 6 多読・タスク
  - 7 多読・タスク 多読記録中間報告
  - 8 多読・タスク
  - 9 多読・タスク
  - 10 多読・タスク
  - 11 多読・タスク
  - 12 多読・タスク
  - 13 多読・タスク
  - 14 多読・タスク
  - 15 多読発表・多読記録最終提出

### 予習・復習

- ・ 授業外でも多読して、記録を伸ばしましょう。
- ・ 記録の計算間違い、記入ミス(間違いは減点)がないか、毎回点検してください。

### 備考

- ・ 教科書の記録本がない学生は受講できません。
- ・ 多読記録を記入する際、間違っても消せるように、消せるボールペンを使用することを推奨します。
- ・ この授業では常に、英書の内容を理解して、読書記録を常に日本語、または、英語で記入する作業をします。留学生はこの点を気を付けて履修するか判断してください。